

和牛産肉能力検定成績と産子調査報告 [陽美号]

田淵雅彦・藤井侑里子・吉田和輝・山口貴大・可児宏章¹

要 約

当課飼養の黒毛和種種雄牛候補牛・陽美号について、(公社)全国和牛登録協会が定める和牛種雄牛産肉能力検定法に基づき、現場後代検定を実施した。

陽美号の検定成績(去勢牛)では、皮下脂肪厚とBMS No.は令和6年度検定牛成績(去勢牛)を上回ったが、他は平均以下であった。一方、雌の検定成績ではロース芯、歩留基準値においても高く、陽美号産子では優れたBMS No.が特徴であると考えられた。枝肉重量は令和6年度検定牛成績よりも低いものであったが、血統に着目すると母方祖父が気高系のもので、枝肉重量の低下が抑えられていた。このことから、血統に留意した交配を行うことで、平均的な枝肉重量を維持しつつ、BMS No.の向上が図れると考えられた。

目 的

当課で飼養する種雄牛候補牛について、基幹種雄牛としての選抜の可否を検討するため、(公社)全国和牛登録協会が定める和牛種雄牛産肉能力検定法(現場後代検定法)¹⁾に基づき、現場後代検定を実施した。また、産肉能力の他に、産子の在胎期間や出生体重などの発育に関連する能力や産子とその母牛のゲノミック評価を実施し、総合的に種雄牛候補牛を評価した。

材料および方法

1) 検定種雄牛候補牛

今回、産肉能力検定に供した種雄牛候補牛を表1に示す。

表1. 供試種雄牛候補牛

名号	登録番号	生年月日	血統		
			父	母の父	母の母の父
陽美	黒15740	2020/5/7	幸紀雄	安福久	第1花国

2) 検定調査牛

当課および県内の和牛繁殖肥育一貫経営農家(以下、協力農家)の飼養する黒毛和種繁殖雌牛

に、種雄牛候補牛の凍結精液を用いて交配し、その産子を調査牛とした。

3) 検定方法

現場検定法に基づき、次のとおり実施した。

(1) 肥育開始月齢:

13ヶ月齢未満

(2) 肥育終了月齢:

去勢牛 29ヶ月齢未満

雌牛 32ヶ月齢未満

(3) 検定頭数:

1 検定種雄牛あたり 15頭以上

(4) 検定農場および飼養管理:

当課および協力農家を検定農場とし、各農場の肥育方法で飼養管理を行った。検定頭数および農場数を表2に示す。

表2. 検定頭数および農場数

去勢	検定頭数		農場数
	雌	合計	
7	12	19	5

¹ 現畜産振興課

結果および考察

現場後代検定成績ならびに令和 6 年度の検定牛成績（去勢牛成績）との比較²⁾を表 3 に示す。陽美号の現場後代検定は、去勢 7 頭、雌 12 頭の計 19 頭で終了し、平均枝肉重量は 436.4kg、ロース芯面積は 71.9cm²、バラの厚さは 7.3cm、皮下脂肪の厚さは 2.1cm、歩留基準値は 76.3%、BMS No. は 10.7 であった。

去勢牛に限定して令和 6 年度の検定牛成績と比較すると、陽美号調査牛の BMS No. と皮下脂肪厚以外は平均よりも低いものとなった。一方、雌では BMS No. と皮下脂肪厚に加えロース芯、歩留基準値が高かった。以上から陽美産子は BMS No. において優れた成績が期待できると考えられた。

枝肉重量についてみると、去勢でも 500kg を超えるものが 2 頭のみであり、雌では 400kg を下回るものが 4 頭みられた。一方、血統に着目すると母方祖父が気高系のもので、枝肉重量の低下が抑えられていた。このことから、血統に留意した交配を行うことで、平均的な枝肉重量を維持しつつ、BMS No. を高められる可能性が示唆された。

文 献

- 1) 公益社団法人全国和牛登録協会, 和牛登録事務必携(令和 3 年度版) (2021) : 180-181
- 2) 公益社団法人全国和牛登録協会, 和牛種雄牛産肉能力検定成績現場後代検定法(第 27 輯)(令和 6 年度承認分) (2025)

表 3. 各調査牛の現場後代検定成績

名号	性別	No.	現場後代検定成績						母方祖父	母方曾祖父	
			と畜日齢	枝肉重量(kg)	ロース芯面積(cm ²)	バラ厚(cm)	皮下脂肪厚(cm)	歩留基準値(%)			BMS NO.
陽美	去勢	1	813	400.6	54.0	6.0	2.2	73.5	11	茂晴花	白清85の3
		2	826	441.8	63.0	7.1	1.7	75.3	10	安福久	平茂勝
		3	858	471.8	57.0	7.5	2.2	74.0	9	平茂勝	安平
		4	860	511.8	60.0	6.8	1.7	73.8	6	茂洋	平茂勝
		5	866	462.5	56.0	7.5	1.9	74.2	8	福安照	奥安福
		6	847	467.9	71.0	7.3	2.2	75.7	12	幸忠栄	北乃大福
		7	839	527.1	75.0	7.6	2.8	75.1	12	茂晴花	紋次郎
	雌	8	804	449.0	74.0	8.2	1.3	77.6	12	諒太郎	茂洋
		9	838	374.6	59.0	7.3	2.5	75.1	10	安平	百合茂
		10	868	464.0	72.0	8.0	2.7	75.8	12	忠富士	安平
		11	818	335.6	71.0	6.3	1.6	77.2	12	愛之国	安福久
		12	811	324.4	57.0	6.6	2.0	75.3	12	福之姫	飛驒白清
		13	844	452.2	70.0	7.8	2.3	76.0	8	美国桜	福華1
		14	822	482.5	80.0	8.1	2.5	76.9	12	栄11	菊安舞鶴
		15	954	474.2	113.0	8.1	2.2	81.6	12	美津百合	安福久
		16	940	406.0	93.0	6.7	1.8	79.2	12	福之姫	安福久
		17	924	491.6	80.0	8.3	2.7	76.8	10	照美	若安福
		18	897	338.4	80.0	7.0	1.5	78.9	12	秀菊安	安平
		19	905	415.2	81.0	7.3	2.2	77.2	11	安福久	茂勝栄
	去勢平均	844	469.1	62.3	7.1	2.1	74.5	9.7			
	雌平均	869	417.3	77.5	7.5	2.1	77.3	11.3			
	全頭平均	860	436.4	71.9	7.3	2.1	76.3	10.7			
	令和6年度検定牛成績(去勢牛)		503.1	68.0	8.4	2.4	75.4	8.9			